

第19期 緑化推進委員(第7回)報告内容

11月2日(日)の「こだいら名木百選巡り」イベントの実施内容について

1. 開催目的

「こだいら名木百選巡り」イベントは、小平市民の皆さんに緑の保護と緑化推進の観点より、市内のみどり(緑化)について、より一層興味を持って、身近に感じてもらうことを目的として、緑化推進委員会が企画した「こだいら名木百選等の市内のみどりを巡るツアー」です。

ツアー運営にあたり、こだいら観光まちづくり協会さんの「まち巡りガイドツアー」の一環として実施するものです。

2. 実施過程

「こだいら名木百選巡り」イベントを実施するにあたり、緑化推進委員会内に「こだいら名木百選巡り」分科会を立ち上げ、分科会委員(緑化推進委員会、水と緑と公園課、こだいら観光まちづくり協会の関係者)で協議を重ね、実施内容を確認しました。

3. 実施内容

実施内容について、下記に記載します。

- ①こだいら市報の10月20日号に掲載されました。こだいら観光まちづくり協会さんの「まち巡りガイドツアー」の一環として「①小平名木百選巡り」として掲載。

10月27日(月)締切りで、20人募集のところ、15人の応募がありました。

(残り5人程度については、可能であれば、小平市緑と花いっぱい運動の会さんや小平雑木林保存会さんの会員さんをお願いできればと思います。)

- ②11月2日(日)のイベントは、津田公民館の講座室で行う。

9:00 開始(受付開始:8:45)であり、当日は8:30 集合として、関係者で会場セッティング(テーブル・椅子・パソコン設定等)を行う。

- ③9:00~9:35(30分程度)

椎名委員長による「こだいら名木百選」についての講義

- ・名木百選の選定時の選定基準(理由)や選定時の思い出話しを含め、こだいら名木百選についてパワーポイントを用いスクリーンに映して講義を行っていただく。

- ④9:35~9:45 ガイドツアー出発前にトイレ休憩、玄関前集合とする。

- ⑤9:45~11:15(1時間30分程度)

徒歩による名木百選巡り(ガイドツアー)に出発する。

- ・コースは、下記のとおりとする。

津田公民館 → ②⑩都営津田町三丁目アパートのプラタナス → ②⑪玉川上水緑道のケヤキ → ①⑨古財さんのヒマラヤスギ → ①⑦玉川上水緑道のクヌギ → ①②中央公園のヒマラヤスギ → ①⑪中央公園のイチヨウ並木 → ①⑧津田塾大学のヒマラヤスギ（大学の校外より見学）→ 津田公民館

（名木百選のうち、計7箇所を見学）

- ・イヤホンマイクの親機で、椎名委員長より、名木百選のガイド（説明）をしていただく。緑化推進委員などは、参加者のなかに入り、聞かれた場合など個別に説明する。その他、後方より参加者が遅れないよう、確認や安全確保を行う。
- ・名木の他に、玉川上水緑道、小平中央公園、新堀用水などのみどりについても、歩きながらガイド（説明）する。
- ・コースについては、事前に椎名委員長、岩井委員が下見済みである。

⑥11:15～11:25 津田公民館に戻り、参加者との意見交換会前にトイレ休憩等とする。

⑦11:25～12:15（45 分程度）

参加者との意見交換会

- ・テーマ：「みんなで小平のおすすめ公園・緑地（みどり）スポットを挙げよう」
- ・意見交換会の司会・進行を塩島で行う。
- ・参加者を1班・2班（10 人程度ずつ）に分けて、小平市立公園等一覧図（水と緑と公園課さん提供を元にした）をテーブルに広げて、付箋紙（ポスト・イット）に記載してもらい図面に貼る。
- ・1班・2班には、緑化推進委員など（スタッフ）が補助で配置する。
（椎名委員長＋α人、塩島＋α人とする。など）
- ・付箋紙には、「好きな公園・緑地（みどり）の場所」、「その中のおすすめスポット」、「おすすめの理由」の3項目を記載してもらう。
（例：「あじさい公園」、「あじさいの花壇」、「窪地の公園で、あじさいの花が咲くと景色がきれい。」）
- ・付箋紙は2枚程度記載する。場所の特定等には、スタッフが補助する。
- ・付箋紙に記載して図面に貼ることの他、小平のみどりに関係するアンケートを実施する。
- ・アンケート項目は、「こだいら名木百選巡り」分科会委員の意見を反映しています。（合計7問）
「①今回のコースで印象に残ったみどりの場所はどこですか。（意見を記載）」、「②市内には用水路が約 50 kmあることをご存じですか。」、「③雑木林に入った経験はありますか。」、「④屋敷林を実感（体感）したことはありますか。」、「⑤今後、市内の公園・緑地（みどり）がどうあって欲しいですか。（意見を記載）」、「⑥今後、市内のどのようなみどりに力を入れるべきだと思いますか。（意見を記載）」、「⑦次回もこのようなイベントに参加したいですか。」
- ・1班・2班で作成した地図については、講座室の前の黒板に貼り付ける。
各班のスタッフ等に、地図の作成過程、内容について説明（コメント）

していただく。

- ・意見交換会で作成した地図やアンケート結果を塩島が持ち帰り、取りまとめ集計を行う。
- ・集計結果等については、後程、椎名委員長に報告して、提言書に記載していただく。

⑧12:15 椎名委員長に、本日のイベントの総括と締めの挨拶を行っていただく。
(終了)

4. 用意する物など

- ・「こだいら名木百選」のパンフレット（参加人数 20 人+α人分を用意する。）
(水と緑と公園課さんで用意してもらう。)
- ・名木百選巡り時に使う、スタッフの腕章（10 枚程度）（水と緑と公園課さんで用意してもらう。)
- ・意見交換会で使う文房具類（塩島が持参します。)
- ・記録写真（デジカメ等）（提言書に掲載する写真を撮影する。一般の参加者の顔は写さない。①講義時・②名木百選巡り時・③参加者との意見交換会時などに写真撮影する。）（イベント等の記録写真に慣れている水と緑と公園課さんでお願いします。）

5. その他、注意すること

- ・玉川上水緑道を通ることから、スズメバチには十分に注意すること。
参加者に注意喚起する。（スズメバチには近付かない。）
- ・マダニ等にも気を付けること。

6. 提言書に掲載

- ・今回の「こだいら名木百選巡り」イベントの実施状況（写真も掲載）について、提言書に記載する。
- ・参加者との意見交換会の集計結果（作成した地図の写真等も含む）について、提言書に記載する。作成した地図は、提言書の提出時に市長に見ていただく。（前回の公園カードを見ていただいたのと同様とする。）

以上